



No. 31 2019-5 発行

顎口腔外科学

でむら のぼる
出村 昇 教授就任のご挨拶



顎口腔外科学
出村 昇教授

2019年4月1日より顎口腔外科学教授を拝命いたしました出村 昇と申します。
本紙面をお借りして一言ご挨拶申し上げます。

私は1984年に岐阜歯科大学を卒業後、金沢医科大学医学部歯科口腔外科学に入局し、須佐美隆三教授（故人）のご指導の下で、自身の専門である矯正歯科学と一般歯科臨床の経験を積んでまいりました。さらに口蓋裂の矯正歯科治療、顎変形症の外科的矯正治療、交通事故などによる顔面骨折の整復、睡眠時無呼吸症候群の歯科用装具による治療など関連する診療科と連携し、数多くの診療に携わってまいりました。

研究面では矯正歯科学で使用頻度が高い、頭部 X 線規格写真の撮影条件の設定を検討いたしました。また顎関節患者の開閉口運動の解析、顎関節症の惹起とその炎症程度の指標についても研究を進めてまいりました。

咀嚼機能は生命の維持に不可欠であり、咀嚼機能の低下は全身に様々な悪影響を及ぼします。さらに近年、歯周病など口腔の疾患が糖尿病をはじめとする全身疾患と関連していることが明らかになっております。そして高齢化社会を迎えて高齢者の口腔ケア、有病者の歯科診療、周術期の口腔管理など歯科医師の役割が増していると実感しております。

これらの診療は歯科医師だけでおこなえるものではなく、関連する多くの医科診療科の先生方と協力をしていくことが不可欠であると思っております。私は医師の先生方をはじめ、看護師、コメディカルなど多くの皆様方と協力して連携を計り、口腔の専門医として全身の健康管理の一翼を担っていきたいと思っております。

浅学非才の身で誠に微力ではございますが、地域医療に精進する所存ですので、今後とも皆様のご指導を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

(問い合わせ先)

〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学一丁目一番地

TEL 076-218-8219 FAX 0120-076-286

金沢医科大学病院

地域医療連携事務課

regional@kanazawa-med.ac.jp

Kanazawa Medical University Hospital



No. 3 1 2019-5 発行

【略歴】

- 1984年3月 岐阜歯科大学卒業
- 1984年4月 金沢医科大学医学部歯科口腔外科学研修医
- 1987年4月 金沢医科大学医学部歯科口腔外科学助手
- 2001年4月 金沢医科大学顎口腔外科学講座講師
- 2013年4月 金沢医科大学医学部顎口腔外科学准教授

【主な所属学会と資格等】

- 博士（歯学）
- 日本矯正歯科学会認定医、同指導医
- 日本口腔科学会会員
- 日本顎関節症学会会員
- 日本口蓋裂学会会員
- 日本顎変形症学会会員
- 米国矯正歯科学会会員

（問い合わせ先）

〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学一丁目一番地

TEL 076-218-8219 FAX 0120-076-286

金沢医科大学病院

地域医療連携事務課

regional@kanazawa-med.ac.jp

Kanazawa Medical University Hospital